

いつもありがとうございます。

W40 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

・シルバーウィークのスケジュールについて。（吉田麻衣）

9/**22**（火）～ **23**（水）の納品は、**お休み**とさせていただきます。

9/**18**（**明日、金**曜日）14 時迄 に

9/**24**（木）～ **27**（日）納品分の

注文・追加・キャンセル等の連絡をお願い致します。

.....

【納品】

9/**22**（火）～ **23**（水）→ **お休み**

9/**24**（木）納品分から、ご対応可能です。

【注文・追加・キャンセル】

9/**19**（土）～ **23**（水）→ 窓口**お休み**

本社事務所内、不在となります。

.....

【発注書配信・受注〆切スケジュール】

【w39 (9/24~26)】 ← 今回

9/14 (月) 配信

9/17 (木) 受注×切

【w40 (9/29~10/4)】

9/17 (木) 配信

9/24 (木) 受注×切

ご調整の程宜しくお願い致します。(営業事務課:原田 香織)

.....

・北海道産特別栽培フルーツ夢人参・メマンベツのご連絡 (吉田麻衣)

たくさんたくさんご注文を頂きましてありがとうございます。

ニュースなどでご存じかとは思いますが

先日の北海道からの線路の不具合がまだ尾を引いている状況で、

w39 でご注文を頂いています人参が不足する事態となっています。

次回入荷予定が 9月25日金曜日なのですが、

上記の通り遅れる可能性がございます。

その為、誠に申し訳ございませんが

9月19日納品分~9月25日 もしくは 9月26日納品まで の分で
調整をさせて頂きます。

具体的な数量につきましては各担当からきちんと連絡をさせて頂きます。

御迷惑をおかけしますが、御協力宜しくお願い致します。

・長野県産 エムプランテーションさんの きのこシリーズ (販促部：生島 麻亜子)



【ぶなしめじ】



【まいたけ】



【山伏茸】



【なめこ】

涼しくなってきたため、
秋の食べ物で今回は
『エムプランテーションさんの
きのこシリーズ』についてです。

『エムプランテーションさんの
きのこシリーズ』は、

通常よりも長い時間をかけて育てられています。

それが見た目にも特に現れているのが、『長野県産 山内さんの まいたけ』です。

効率を高めるためにササッと大きくさせてしまう舞茸は成長が早いため、
普段販売されている舞茸は白っぽくなってしまいますが、
エムプランテーションさんの舞茸は、**見た目の色が濃く(黒っぽく)見えます。**
ゆっくりじっくり成長させているため、**香りが良く、美味しさが凝縮** されています。

この美味しさは、きちんとお客様にも伝わっているためリピートして頂ける事も多く、

今年の1月には

1店舗だけで3.5kgバラ(インストアパック用)を32ケースご注文頂いたり、
広島のお客様は、**売り切れてしまうとお客様からの問い合わせが入ってしまう**ほど、
この舞茸に価値を感じ長年この舞茸の販売を続けてもらっています。

また、オススメは舞茸だけではありません。

山伏茸は「**中国四大山海珍味**」のひとつと言われており、
うま味成分・グルタミン酸が豊富で、風味はエビに似ていると言われています。

栽培が難しいため、あまり売られていないのですが、
痴呆症の一種であるアルツハイマー症の治療や予防に、
有効な物質が含まれている事等も研究されています。

きのこの販売では有名なホクトさんでは、
山伏茸をサプリメントにした「記憶の素」という商品も販売されていますが、
豊富な食物繊維や、他の栄養素も一緒に摂れる、
山伏茸を調理して食べて頂きたいと思います。

私が個人的に好きなのは「大粒なめこ」なのですが、
出汁で煮て、卵でとじるだけで、とっても美味しくてお手軽な一品の完成です。
大粒なだけあり、加熱しても食べ応えがあり、味わいのある商品です。

ちなみにですが、きのこは同じ料理に数種類を混ぜて使うと、
うま味成分の相乗効果が出て、より美味しく仕上がるそうです。

近隣のお店でも販売している商品売り場に並べると、

どうしても価格競争になってしまいます。

弊社のラベルが貼ってある

『エムプランテーションさんの きのこシリーズ』は、弊社でしか扱っていませんし、

青果売り場で買った商品が美味しかったから、

と手に取って頂けるようにラベルデザインを揃えております。

是非、エムプランテーションさんの きのこ を販売して、

他のスーパーさんとの差別化がされたきのこ売り場にしてください！

・果物は「最初の一口」が、そのシーズンの売上を決める！

青森県 特別栽培 岩木山りんご（有安海）



果物は、野菜以上に
「一発目の味」が
大事だと思っています。

以前、あるバイヤーさんから
こんな話を聞いたことがあります。

『果物は、取扱いを始めた時に食べたものの味で、

そのシーズンの売上が大きく左右される』

確かに、その通りだと思います。

例えば、今年初めて食べたりんごが、

うん、美味しい！と思えば、また次も買おうと思いますが、

そのりんごが、シーズンのスタートで食べたものが今ひとつだったら、

『この店の、今年りんごはあまり美味しくないな』 となってしまうそして、

その印象のままシーズンが終わってしまうこともあります。

だからこそ、果物は『何を売るか』だけではなく、

『最初に何を食べてもらうか』が非常に重要なのです。

今回おすすめしたいのが、青森県・津軽地方の特別栽培りんごです。

生産者は斎藤さん。

このりんごの大きな特徴が『葉取らず栽培』です。

一般的なりんご栽培では、りんごをきれいに赤く着色させるため、

果実の周りの葉を取ることがあります。

もちろん、見た目を良くすることも商品としては大切です。

しかし、葉には大きな役割を持っていることはご存知だと思います。

葉は光合成によって養分を作り、その養分がりんごの味につながっていきます。

だから生産者の斎藤さんは、

『多少の色づきを犠牲にしてでも、本当に美味しいりんごを食べてもらいたい。』

という考えで、葉を残します。

つまり、これは単純に赤くてきれいなりんごを作るという考え方とは少し違い、見た目よりも、味を優先する。

そのため、一般的なりんごと比べると、色づきが十分ではないものもありますが、でも、ここを『赤くないから売れないりんご』と判断してしまつては、このりんごの価値が伝わりません。

りんごは、色だけで美味しさが決まるものではありません。

糖度についても同じです。

糖度に関しては、高ければ高いほど必ず美味しい、というわけではありません。

産地の気候、昼夜の温度差、土壌、生育期間、収穫するタイミング、

そして生産者がどのような栽培をするのかなど、

いろいろな条件が重なって、最終的な「味」になります。

青森県は、りんごの産地として非常に有名ですが、その土地の気候に加え、

斎藤さんが「見た目よりも味」を優先して作る。

だからこそ、アルファーとしておすすめしたいりんごなのです。

そして、ここからが果物を販売するうえで非常に重要で、

せっかく味にこだわったりんごを仕入れても、お客さまにその価値が伝わらなければ、

単純に、ちょっと色の悪いりんごと見られてしまう可能性があります。

それでは、あまりにももったいない。

だからこそ、売場でしっかり説明していただきたいのです。

『このりんごは、赤くするために葉を取るのではなく、

味を優先して葉を残して栽培しています。』

たったこれだけでも、お客さまの見方は変わります。

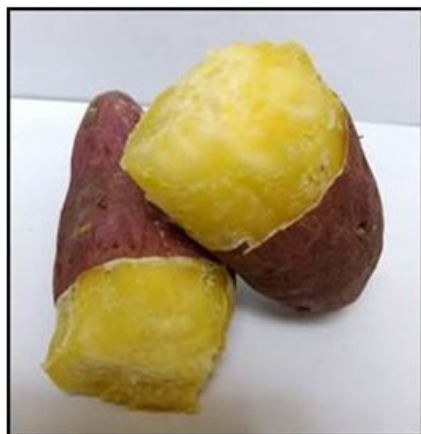
そして、何より大事なのは、最初に食べてもらった時に、美味しい！と思ってもらうこと。
一度美味しいと思ってもらえれば、そのお客さまは次も買ってくれる。
さらに、その次も買ってくれる。

果物は、価格だけで売る商品ではありません。
最初の一口で「また食べたい」と思ってもらうこと。
それが、その果物をシーズン通して売っていくための一番の近道だと思います。

『赤いりんご』ではなく、
『美味しいりんご』を売る。
そのために、栽培方法までこだわっているのが、今回の津軽りんごです。
今年のりんごシーズンのスタートに、ぜひお取り組みいただきたい商品です。

・今のところよく売れている宮下さんのさつまいもシリーズ。（吉田麻衣）

坂出金時、ハロウィンスイート、紅はるか、すずほっくり。
これが宮下さんのさつまいもの全品種になるのですが、
今年は例年と比較してよくご注文を頂いています。





昨年までは
2Lサイズもなかなか動きが悪かったのですが、
今年のご注文が昨年までと比較すると
5倍はご注文を頂いているようです。
その為、
坂出金時を除く品種の2Lは
申し訳ございませんが
いったん休止扱いとなります。

坂出金時は、作付け面積が全体の9割くらいなので、
こちらはまだまだ余裕があります。

現状の出荷ペースですと、ハロウィンスイートが、凡そ1ヶ月くらい。
紅はるか、すずほっくりは凡そ3ヶ月くらいが、販売完了の目安になります。

今シーズンより、有機栽培としてではなく、
栽培概要として原体での案内も追加しましたが、
その影響もあってか、原体でのご注文も頂いています。
L-Sサイズは箱の中での流れの為具体的に本数で話をするのは難しいのですが、
2Lサイズはおおよそ55本から60本くらい入っている計算です。

原体10kgでのお届けの場合、平均すると28本前後となります。
先週までの提案だと5,880円/10kgの場合、
5,880円/28本なので210円/本になります。

アルファパックの商品ですと、

1 本 p の場合 255 円/ p。2 本 p の場合 475 円/ p です。

今作の宮下さんのさつまいもは、例年以上に美味しいででした。

今売り込みたい商品でもありますので、

一時的ではありますが、2 L でのお試しということで特売させていただきます。

1 本 p は 255 円→235 円。2 本 p は 475 円→450 円のご提案です。

原体 10kg は既に精一杯なのでお値引きできないのは御了承ください。

一応比較すると

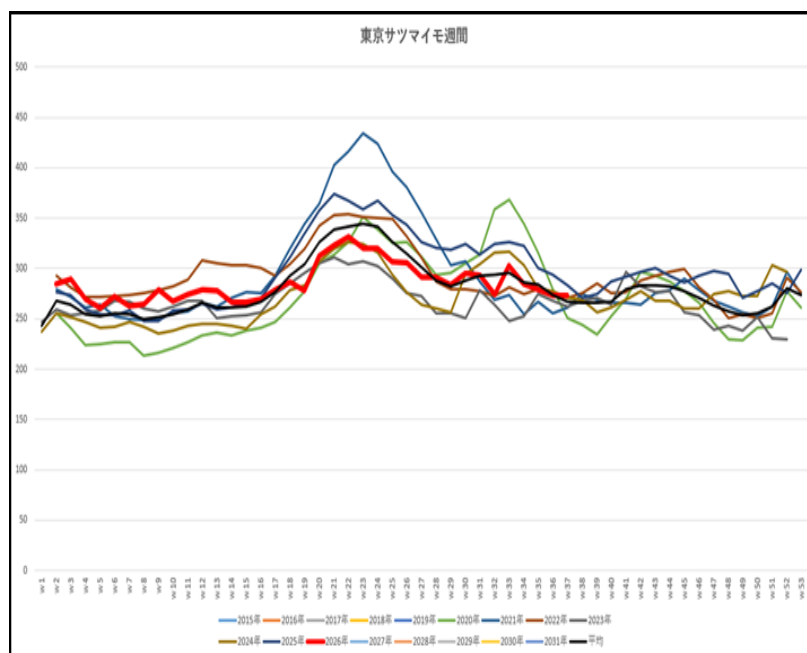
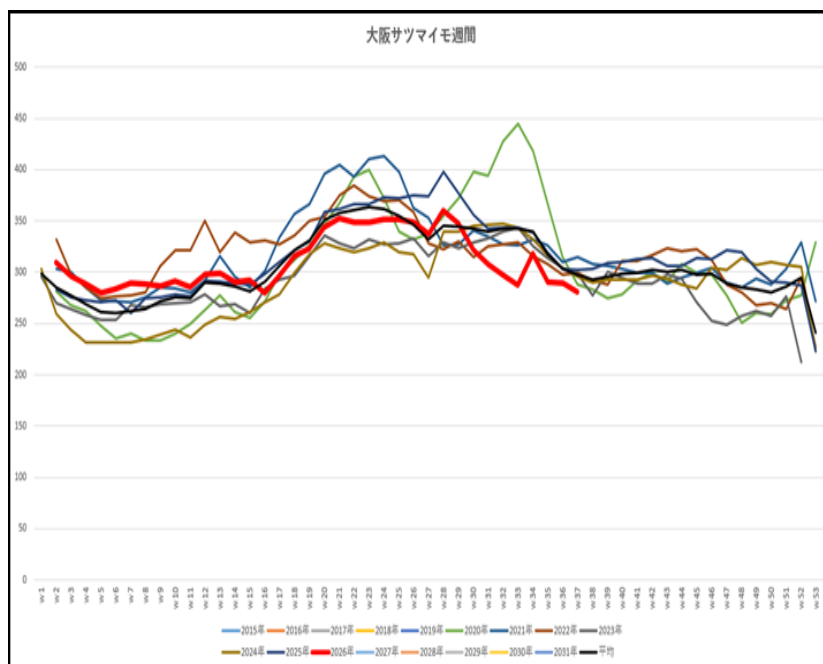
原体の場合は 210 円/本、

1 本 p の場合は 235 円/本、2 本 p の場合は 225 円/本となります。

焼き芋に原体を使用して、

この焼き芋はこの商品ですという感じで

1 本 p、2 本 p を近くに置くのもいいかもしれません。



サツマイモの今年の相場は今のところ極めて普通の様子です。

高くなる要素もなさそうですが、これといって安くなる要素もないのでおそらく普通に例年通りの推移で動きそうです。

・アルファーのサツマイモは、

どの産地さん・品種でも美味しいので。(販促部:吉田紗知子)



さつまいも商品で、

欠品、品種代替え・サイズ限定等

頂いたご注文から変更していただく場合が多々ある現在。

サツマイモも、生物なので

最終どのサイズがどのような量で育つかは神のみぞ知る。

生産者…栽培のプロの手でも、

完璧に狙ったサイズ・量を収穫できる確率は高くありません。

その都度、変更のご返答、ご了承をいただき

ありがとうございます。

今この発注書を読んでもうださっている、注文を下さるお客様には
産地は変わっても大丈夫だけど品種は固定で、
品種は違って良いけど、サイズは替えれない 等
それぞれ 譲れない点があると思います。

ですので、この点だけは安心して頂きたいのですが、

アルファードで取り扱いがある

産地さんのサツマイモは、

どの品種でも、美味しいです。

美味しい…だけだと頼りない言葉になってしまう為、補足すると
糖度数値、試食した際の食感・甘み等
アルファード内の基準値、許せるラインはとても高い為、

年度・時期によって、どうしても出てしまう低い数値結果の個体でも、
外部商品と比べると、十分高い数値となっています。

流石に不良扱いになる状態の個体は申し訳ないのですが、
通常期間だと「やっぱり変えなきゃよかった…」
となる事はとても少ないと思いますので、
安心して頂けると幸いです。

前回発注書(今週月曜日に配信)では、

鹿児島県から、**糖蜜あんのう芋**が新登場しました。

安納芋 という文字だけで、美味しさを分かってくださる方も多く
又、長い期間 焼き干し芋としてアルファーに登場しているので
認知していただき、既に発注も多く頂いております。

又、有機認証商品である為 原体販売が出来なかった
宮下さんのさつまいもシリーズですが、
今年から
概要表記として、**原体**規格が登場しています。(※2L サイズのみ)

例年人気・支持を頂いている、
福井県産・**吉村さんのほっこり金時**も合わせて、
サツマイモ商品が現在豊富です。

是非、ご検討ください。

・松茸情報 9月17日現在

● **中国産 産地状況**

現在1日の収穫量は、雲南が2トン、四川が2トン、
合わせて、4トンまで減りました。

産地はどこも末期で開き中心に入っています。

吉林、北朝鮮が、20トン以上出ているので、
つぼみ中心に韓国中国は、そちらに集中しています。

産地価格は、シュウセキ需要と日本も連休需要で、高止まりしています。

雲南は、これからの小さい産地が、少し出てきました。

また、週明けは、吉林北朝鮮も数量は引き続き多いですが、

シュウセキも終わるので、価格は、下がりだすと思います。

雲南もそれにつられて下がると予想していますが、まだ、次の産地が、多くは出ていないので未定です。

日本へは、吉林産が入りだしていますが、

引き続きそれも続くので価格は、下がると予想しています。

相場も落ち着いてくると思われます。

残念ながら、東北、北朝鮮の松茸は、我々がコントロールできませんし、

トレースも取れませんので、この動向次第では、日本も混乱するかもしれません。

● 北米産 産地状況

カナダ産は、メインのテラスが、全く出てきません。異常な状況です。

今は、北の小さい産地だけが出ており、それを取り合いの状態になっています。

その産地もサイズの的には下等級が多く、末期の状態なので、テラス待ちになります。

アメリカは、来週から少しずつスタート予想です。

価格的には、少ないのでまだ高値ですが、何とか10月からは、

量販できるように期待しています。

サイズも1等中心なので、大きい物を好まれるかたは、連休明け後になります。

● 日本市場

国産も出てきました。

中国が、例年にない高値ですが、10月に向けては、北米もやっと出てきて、

量販店にも並びだせると予想しますが、

カナダが大不足の中、アメリカのこの週末の状況を期待しております。

それまでは、北米は、スポット販売になります。

あとは、この2週間は、北米の動向、北朝鮮、東北の動向、雲南の貯め物の動向、
いろいろな要素で動きが変わりますので、日々相談させてください。

流れは、下げ傾向ですが、需要も業務関係中心に活発なので、
やりにくい日々が続きます。

日々、確認してやっていきます。

● 今後の動き

難しい週が続きますが、ベストつくしますので、ご理解の程よろしくお願いします。

引き続きご報告致します。よろしくお願いします。

(株)パシフィックコーポレーション 社長:彦坂嘉男

・今週の栽培履歴調査報告 (中澤佐江子)

■青森県 特別栽培 岩木山りんご

品目 リンゴ

品種 きおう・つがる(早生種)、早生ふじ、紅玉、王林他(中晩生)

特別栽培農産物

栽培責任者 津軽産直フーズ 斉藤篤寿

住 所 青森県五所川原市大字高野字広野 6

連 絡 先

確認責任者 津軽産直組合 宇野 翔

住 所 青森県青森市浪岡大字女鹿沢字東富田 108

連絡先 0172-62-3296

■きおう・つがる(早生種)

削減対象農薬 15回 当地比 5割減

化学肥料(窒素成分) 栽培期間中 不使用

■早生ふじ、紅玉、王林他(中晩生)

削減対象農薬 18回 当地比 5割減

化学肥料(窒素成分) 栽培期間中 不使用

■台帳 NO. 3545

(きおう・つがる(早生種))、3548(早生ふじ、紅玉、王林他(中晩生))

ネオニコチノイド農薬使用無し

■品種別 面積・予想反収・納品可能数量・収穫期間

生産者：(津軽産直フーズ) 斉藤篤寿、木村守哉、斉藤充弘、佐々木光則、
金田新弥、(津軽産直ファーム) 工藤和仁の6名

圃場：荷越沢、下石川、川合、大和田、前田野目、萩原

削減対象農薬の使用状況			
使用資材名	用途	きおう・つがる (早生種)	早生ふじ、紅玉、 王林他(中晩生)
アクリナトリン	殺虫	1回	1回
クロルフルアズロン	殺虫	2回	2回
シハロトリン	殺虫		1回
シペルメトリン	殺虫		1回
テトラニリプロール	殺虫	1回	1回
フルベンジアミド	殺虫	2回	2回
TPN	殺菌	1回	1回
イブフルフェノキン	殺菌	1回	1回
シプロジニル	殺菌	1回	1回
ジチアノン	殺菌	1回	1回
ジフェノコナゾール	殺菌		1回
チオファネートメチル	殺菌	1回	1回
チラウム	殺菌	1回	1回
テブコナゾール	殺菌	1回	1回
フルオルイミド	殺菌		1回
フルキサピロキサド	殺菌	1回	1回
ジクロルプロップ	生長調整	1回	

【No.3545 きおう・つがる(早生種)】

つがる 630a 予想反収 2t 納品 10t 収穫 8月下旬～9月中旬
きおう 30a 収穫 8月下旬～9月中旬 ※納品可能数量の回答なし
小計 660a

【No.3548 早生ふじ、紅玉、王林他(中晩生)】

早生ふじ 65a 予想反収 2t 納品 5t 収穫 10月上旬～10月下旬
紅玉 185a ※今季は納品予定の回答なし
ジョナゴールド 170a ※今季は納品予定の回答なし
シナノスイート 55a ※今季は納品予定の回答なし
シナノゴールド 145a 予想反収 2t 納品 10t 収穫 10月下旬頃～11月下旬
王林 230a 予想反収 2t 納品 10t 収穫 10月下旬頃～11月下旬
サンふじ 1,431a 予想反収 2.5t 納品 30t 収穫 10月下旬頃～12月中旬
旬
その他 157a ※品種内訳の記載なし
小計 2,438a
合計 3,098a

■昨年との比較**●品種別 (昨年 No.3422 → 今年 No.3545・No.3548)**

つがる 460a → 630a 収穫 8月下旬～9月中旬 (昨年と同じ)
きおう 5a → 30a
収穫 8月下旬～9月中旬 (昨年と同じ) 納品 0.5t → -
早生ふじ 65a → 65a
収穫 10月上旬～10月下旬 (昨年と同じ) 納品 2t → 5t
紅玉 135a → 185a
収穫 昨年 10月下旬頃～11月上旬 → 今季の回答なし 納品 0.5t → -
ジョナゴールド 170a → 170a

収穫 昨年 10 月下旬頃～11 月上旬 → 今季の回答なし 納品 1t → -

シナノスイート 20a → 55a

収穫 昨年 10 月下旬頃～11 月上旬 → 今季の回答なし 納品 0.2t → -

シナノゴールド 105a → 145a 収穫 10 月下旬頃～11 月下旬 (昨年と同じ)

王林 210a → 230a 収穫 10 月下旬頃～11 月下旬 (昨年と同じ)

サンふじ 1,050a → 1,431a 収穫 10 月下旬頃～12 月中旬 (昨年と同じ)

その他 116a → 157a

面積合計 2,336a → 3,098a

●きおう・つがる(早生種) (No.3545 ← 昨年 No.3422)

削減対象農薬 (慣行基準 36 回) 17 回 5 割減 → 15 回 5 割減

化学肥料 (窒素成分) 昨年と同じ (0kg)

●早生ふじ、紅玉、王林他(中晩生) (No.3548 ← 昨年 No.3422)

削減対象農薬 (慣行基準 36 回) 18 回 5 割減 → 18 回 5 割減

化学肥料 (窒素成分) 昨年と同じ (0kg)

■今季の作柄

天候の影響 順調

気象状況 雨も多くなく、夏場の気温も 35 度を超える日は少なかった。

病害虫の影響 やや良い

実の大きさ 大玉傾向

収穫時期 普通

.....

■北海道産 和田さんのごぼう

品目 ゴボウ

品種 正作

栽培概要

栽培責任者 有限会社 和田農園 和田 政司

住 所 北海道帯広市基松町基線 42

連 絡 先 0155-64-4732

削減対象農薬 2 回 当地比 7 割減

化学肥料（窒素成分） 12kg 当地比 4 割減

■台帳 NO. 3549

栽培面積 3500a

栽培本数 15,000 本/10 a

予想反収 2,000kg/10 a

収穫期間 2026/9/9 ～ 2026/10/25

ネオニコチノイド農薬使用無し

圃場：七島下台、七島高台西、東豊岡、日新土場東、日新中村他

の実績データです

■昨年の実績

（No.3434 と比較）

栽培面積 昨年と同じ（3500a）

栽培本数 555 本/10 a から 15,000 本/10 a へ

予想反収 1.5t/10a から 2,000kg/10 a へ

収穫期間 2025/9/10 ～ 2025/10/25 から 2026/9/9 ～ 2026/10/25 へ

削減対象農薬 昨年と同じ（2 回）

化学肥料（窒素成分） 昨年と同じ（12kg）

■今季作柄

耕起期 降雨普通 気温普通 晴天

播種期 降雨普通 気温普通 晴天

生育期 降雨普通 気温普通 曇天

収穫期 気温普通

薬剤を使用しない土壌消毒 行っていない

天候の影響 やや悪い

病害虫の影響 順調

実の大きさ 例年並み

収穫時期 普通

コメント：曇天が多くまた、降水量は多くないものの

一時的に強い雨があり、一部、発芽不良の畑があり、播種をし直しをした畑もある。

・今週の成分測定レポート (吉田紗知子)

■ 竹田青果さん 宮崎県 里芋

測定日	産地・生産者・商品名	品種	重量	硝酸態窒素(ppm)	糖度(度)
2026/9/16	宮崎県 竹田青果さん 里芋	石川早生	32.6g	3.7	7.7



竹田青果さんの里芋を測定しました。

宮崎県産で品種は 石川早生 Mサイズ
と、箱に記載があります。

結果は、

硝酸態窒素:3.7ppm 糖度:7.7度
となりました。

糖度は、過去測定した産地さんの中でも、
高い結果となっています。

ほっくりとした食感と粘りは強すぎず、あっさりとした味わいの里芋でした。

それでは、今週も御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社アルファー

吉田清一郎